

# SS画像無線送受信機 WJ-SSC200

## ■概要

- SS無線伝送方式\*1で、映像、音声、データを約1km\*2まで無線伝送
    - 1 MbpsのSS無線モデムと、H.261 (ITU規格)により、高画質な映像を伝送できます。
    - 最大30フレーム/秒のスムーズな動画像を送受信できます。
    - ADPCMの採用により、クリアな音声を送受信できます。
    - SS方式採用により、妨害電波やノイズ等の影響を受けにくく、受信安定性に優れています。
  - マルチパス、フェージングに強い、SR-chirp\*3方式を採用
 

当社独自のSR-chirp方式採用により、マルチパス(反射波)、フェージング(高速移動)に強く、安定した伝送が可能です。
  - 同一空間で3ch同時に使用可能
 

使用するチャンネルを切り替えて使用することによって、3セット同時に別々の映像や音声、制御信号を伝送できます(ご使用になる環境によっては、伝送距離が短くなる場合があります)。
  - 10地点まで相手局IDを登録可能
 

相手局IDを10地点まで登録しておくことができます。登録した相手局は操作器(WJ-SSK200:別売品)でダイレクトに呼び出すことができます。
- ※1 : SS (Spread Spectrum:スペクトラム拡散) 無線伝送方式とは一次変調された信号に特殊な符号を掛け合わせる(二次変調)ことで、周波数成分(スペクトラム)を広帯域に拡散させて伝送する通信方式です。
- ※2 : 見通しの良い場所での伝送距離です。使用するチャンネルや通信条件によっては伝送距離が短くなる場合があります。
- ※3 : 松下独自の通信方式です。Chirp信号で拡散した信号を受信側でサブバンド受信(Subband Reception)を行う方式で、従来のSS方式に比べ高速伝送時の耐マルチパス性と耐妨害性を飛躍的に向上させています。

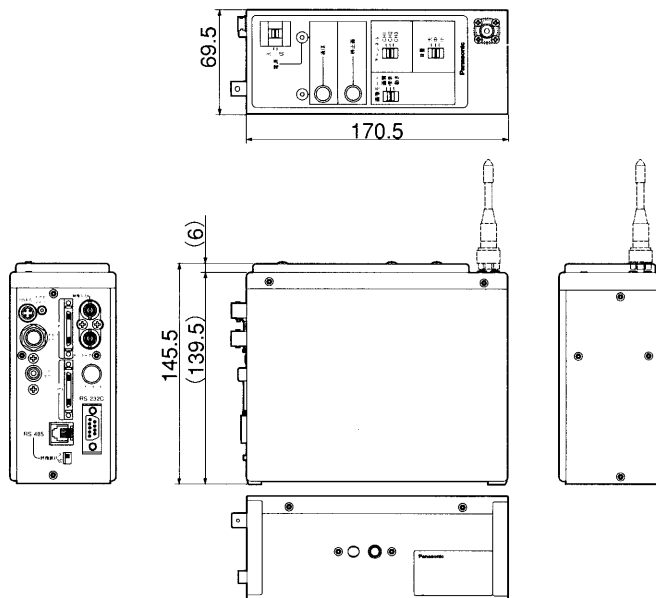
## ■定格

基本仕様		音声系	
電源電圧	DC 6 ~ 15 V	音声コーデック	G.721/ITU-T準拠 (ADPCM)
消費電力	12 W	マイク入力 (イヤホンマイク端子)	-42 dBm/2.2 kΩ
使用温度範囲	0 °C ~ +45 °C	イヤホン出力 (イヤホンマイク端子)	1 mW/32 kΩ
寸法	170.5(幅)×139.5(高さ)×69.5(奥行き)mm	マイク入力	-60 dBm/5 kΩ以上×1 (大型単頭)
質量	約 980 g	ライン出力	-10 dBm/10 kΩ×1 (RCA端子)
仕上げ	塗装 (インディゴメタリック色)	音声遅延	100 ms以内
無線系		制御系	
送信出力	10 mW/MHz	RS-232C端子	2 400 ~ 9 600 bps, (D-sub 9ピン)
通信速度	1 Mbps	RS-485端子	2 400 ~ 9 600 bps, (モジュラー6極4芯)
映像系		パラレル入力端子	16 bit, 線路抵抗 30 Ω以下
信号方式	NTSC	パラレル出力端子	16 bit,耐電圧 15 V,許容電流 200 mA
動画像コーデック	H.261/ITU-T準拠		
映像入力	NTSC 1.0 V[p-p]/75 Ω×1 (BNC端子)		
モニター出力	NTSCコンポジット信号×1 (BNC端子)		
画像遅延	1 s以内		

## ■付属品

ホイップアンテナ	..... 1	取扱説明書	..... 1
バッテリー接続用ケーブル	..... 3	保証書	..... 1

## ■外観寸法図



単位	mm
縮尺	1/5

## ■ブロックダイアグラム

